

幅の狭い手洗いで天板人大、大きめの陶器ボウルの取り付け製作について

今回の依頼は手洗いで幅 550 と狭く、天板がエプロン付き人工大理石でボウルを円形の出来るだけ大きめのボウルが欲しく、人大ボウルでは φ280 が一杯で陶器ボウルでは φ310 対応があり、この陶器ボウルを取り付けることになりました。

また、手洗いの箱はコンクリート基礎の上に載せてセットし、天板人大のエプロンが両サイドの壁と面一の収まりとなり、小さい手洗いのわりに取り付け条件の厳しい収まりです。

そこで、下図のように仕様と図面が確定しました。

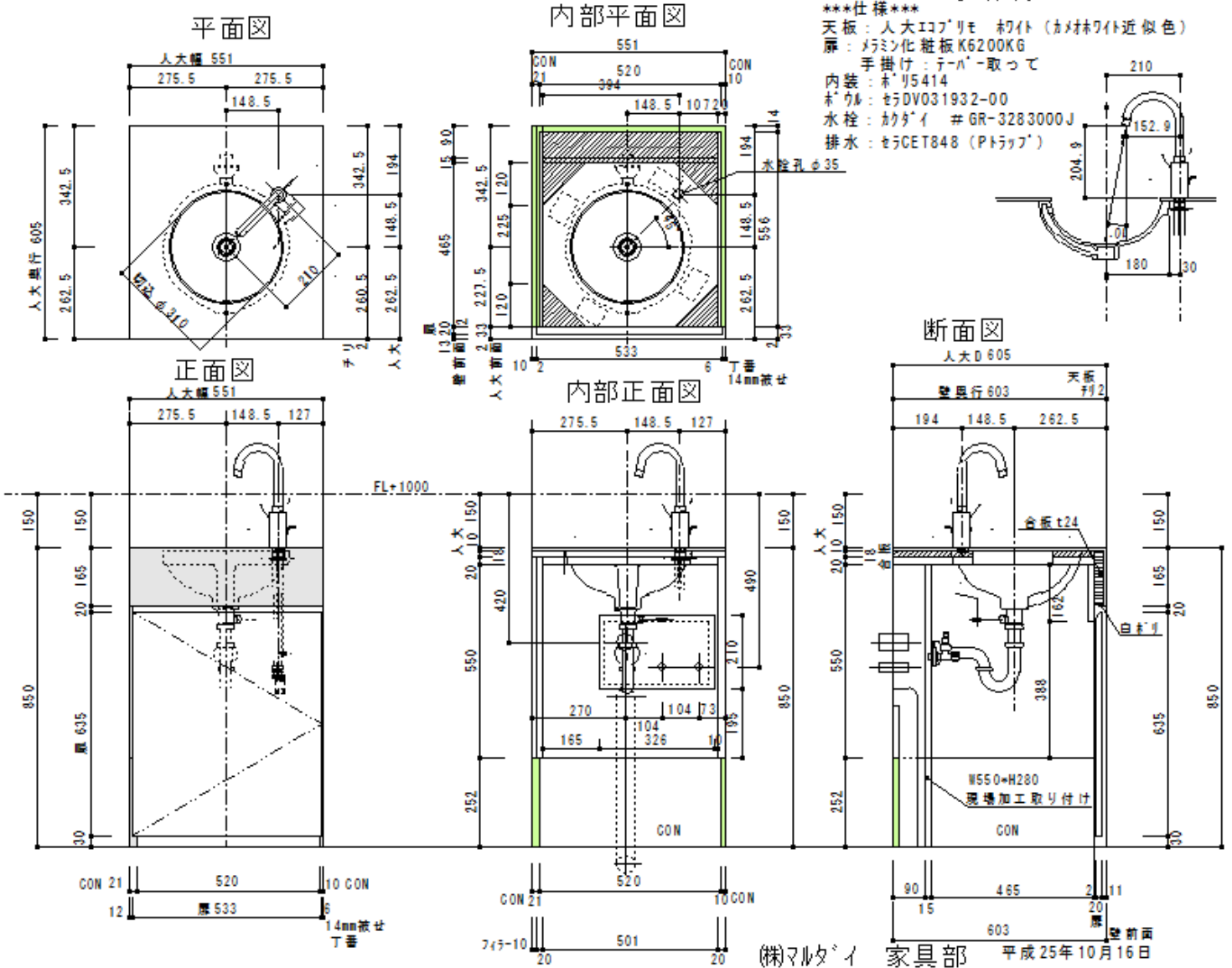
仕様

- 天板：人大エプロン 初白 (カメホワイト近似色) ボウル：セラDV031932-00
- 扉：マシ化粧板K6200KG 水栓：カタイ #GR-3283000J
- 手掛け：テーパー取って 排水：セラCET848 (Pトラップ)
- 内装：ホリ5414

10月16日 確定図

1F 店舗手洗い その1

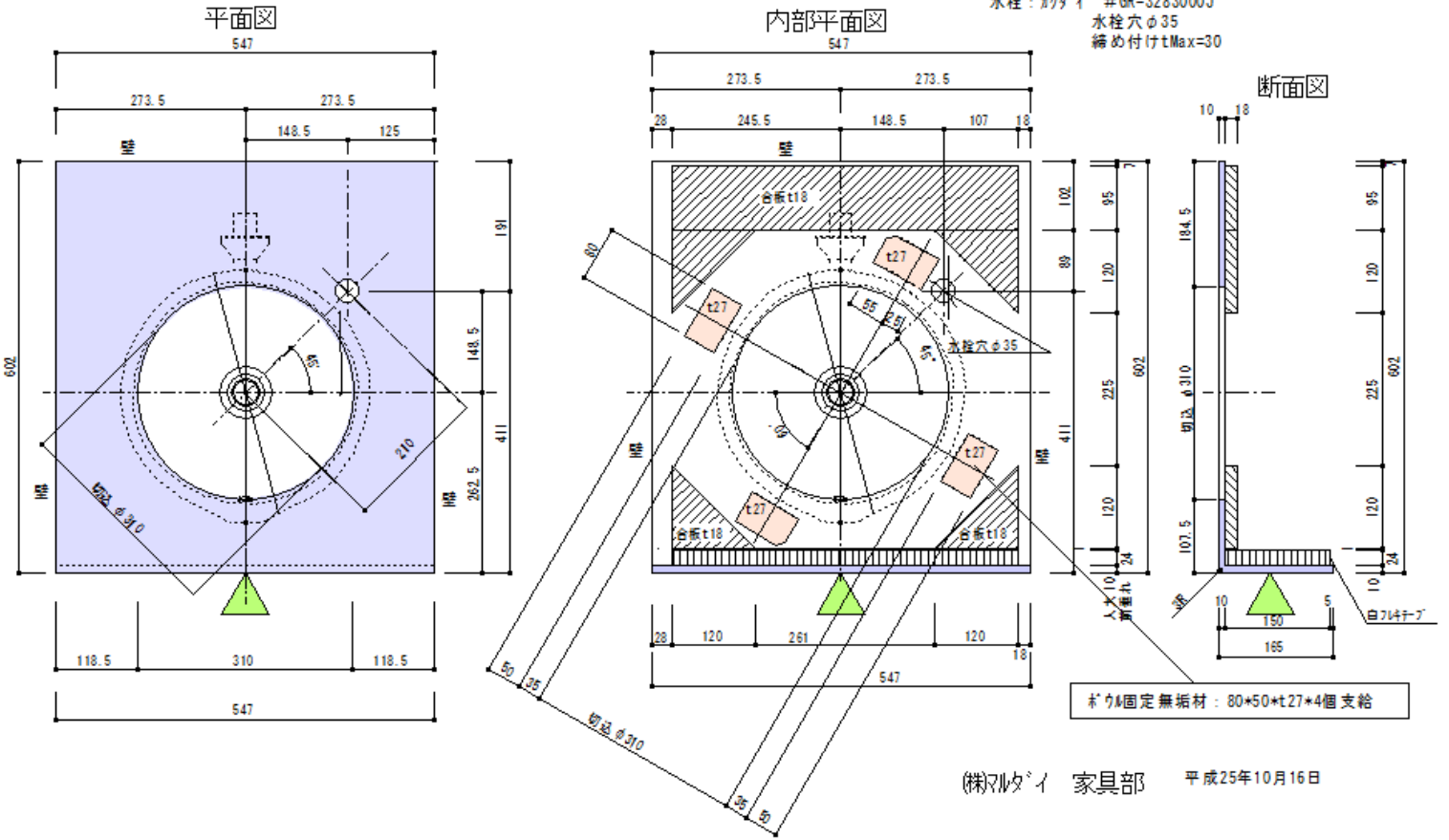
S=1/10



確定図 1F手洗い 人工大理石天板加工図

S=1/5

仕様
 人大: ABC商会 エコブリテ 初作
 材名: トイレディング DV031932
 水栓: カクイ #GR-3283000J
 水栓穴φ35
 締め付けtMax=30



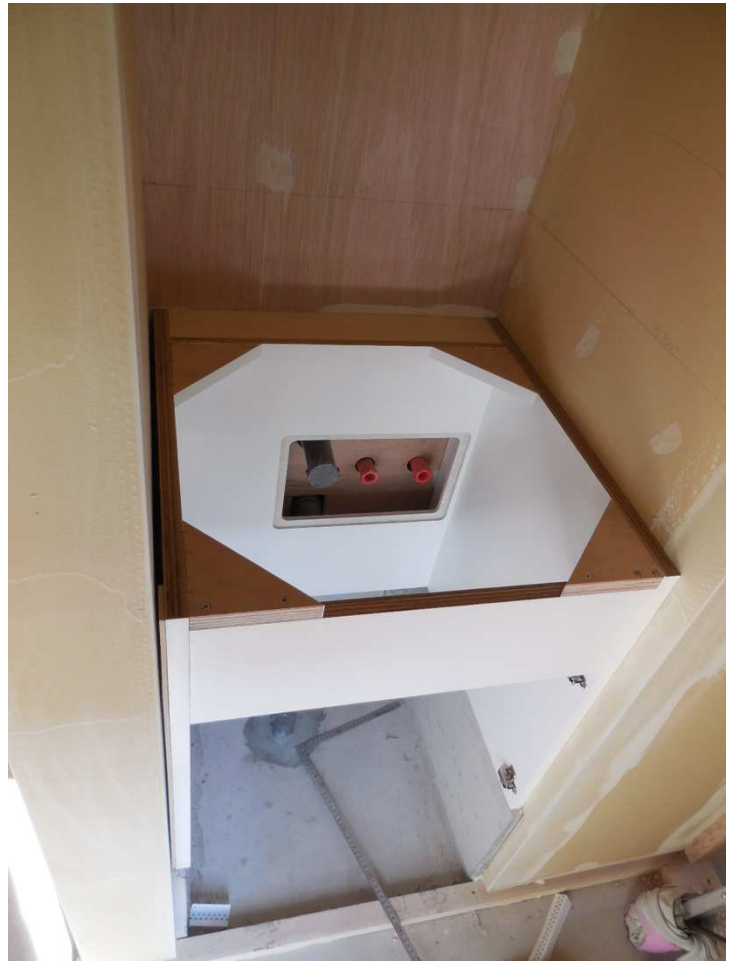
(株)カクイ 家具部 平成25年10月16日



採寸時現況。



箱取り付け前状況。



箱取り付け状況。



天板裏側ボウル取り付け状況。



エプロン付き天板、扉取り付け状況。



配管取り付け状況。
扉を下に長くして基礎コンクリートを隠す。



ボウル、配管取り付け状況。



小さい手洗いでボウルを少しでも大きくし、天板エプロンの両壁との面合わせ、基礎コンクリートと箱の収まり、扉でのコンクリート隠しなど検討事項が以外と多い物件でした。

㈱マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木

平成 26 年 3 月 10 日